

入院のご案内

特定機能病院

がん診療連携拠点病院

小児がん拠点病院

がんゲノム医療拠点病院

肝疾患診療連携拠点病院

エイズ診療拠点病院

三重県アレルギー疾患医療拠点病院

地域災害拠点病院

三重県難病診療連携拠点病院

目次

■ 当院について	P2～4
■ 特定機能病院として	P5～6
■ 入院される方へ	P7～8
■ 入院生活について	P9～13
■ 医療安全について	P14～15
■ 退院される方へ	P16
■ 各種料金について	P17～18

当院について

ご入院にあたり

このご案内は、ご入院の準備・手続きや入院中の生活、その他必要な事項について記載しております。
入院までに患者さんはもちろん、ご家族の方々もお読み頂きますようお願いいたします。
ご不明な点がありましたら、お気軽に職員にお声がけください。

基本理念

本院は、信頼と安心が得られる地域医療の拠点として、未来を拓く診療・研究を推進し、人間性豊かな優れた医療人を育成します。

基本方針

- 地域の拠点病院として、安全で質の高い先進的な医療を提供します。
- 臨床研修機関として、次代の担い手となる人間性豊かな人材を育成します。
- 新しい医療を目指す臨床研究を推進し、社会に貢献します。
- 医療・医育機関との連携・支援を推進し、地域医療の発展に尽くします。
- 疾病の予防を目指した教育・研究を推進します。
- 上記の基本方針を推進するために、健全で成長性のある病院経営を行います。

実習研修について

本院は、医療機関であるとともに、教育・研究機関としての役割を有しております。
そのため、診察・検査・ご説明などに学生が同席させていただくこともあります。
ご協力よろしくお願いします。

ドクターヘリについて

本院は三重県が実施するドクターヘリの運航に地域貢献・社会貢献として協力しています。本院屋上ヘリポートからヘリコプターが離発着する音につきましてはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

患者の権利・責務とパートナーシップ

医療者は【患者の権利】を尊重し、患者は【患者の責務】を理解することにより、両者の間に優れたパートナーシップが構築され、医療者は患者に良質で適切な医療を提供することが可能になると考えられる。

以下に、当院における【患者の権利】と【患者の責務】を定める。

患者の権利

①良質で適切な医療を公平に受ける権利

患者は、常にその最善の利益に即して、医学的原則に沿った良質かつ適切な治療を公平に継続して受ける権利を有する。

②選択の自由の権利

患者は、医療機関等を選択・変更する権利、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利を有する。

③自己決定の権利

患者は、治療法や医学研究・教育に関わる自己決定の権利を有し、そのために必要とされる情報を得る権利を有する。

④情報に対する権利

患者は、自己の病気の診断・検査や治療の効果と危険性、他の治療の有無、看護の内容および病状経過などの情報について、わかりやすい言葉で十分な説明を受け、また、自由に質問する権利を有する。

⑤守秘義務に対する権利

患者は、自分自身の医療にかかわるあらゆる情報、ならびにその他の個人情報、患者の死後も秘密が最大限守られる権利を有する。

⑥尊厳に対する権利

患者は、いかなる状況においても人間としての尊厳が守られる権利を有する。

⑦病院に提言・相談をする権利

患者は、病院に対し種々の提言をすることができ、また、医療・福祉・栄養管理等について相談をする権利を有する。

患者の責務

①医療の中心は患者であるので、積極的に医療に参加する。

②自分自身の健康に関する情報を正確に提供する。

③他の患者の療養・治療に支障を与えないように配慮する。

④安全確保のため、自ら名前を名乗ることやリストバンドの装着に協力する。

⑤医療提供施設の機能に応じて適切に受診するよう努める。

あなたとご家族の権利

わたくし、びょうき な お、ちから し ん、せいちょうはったつ さ さ
私どもは、あなたの病気を治すために、あなたの力を信じ、成長発達を支え
 ながら、ご家族とともに、力を合わせて参ります。

わたくし い か、かぞく けんり ほしょう
私どもは、以下の【あなたとご家族の権利】を保障します。

①あなたは、どのようなときでも、ひとりの人間として大切にされ、医療を受けることができます。

②あなたは、どんな病気にかかっても、質の高いよりよい医療を受ける権利があります。

③あなたとご家族は、病気のこと、検査や治療法などについて、理解度に応じた言葉や絵などを使って、十分な説明と情報を得る権利があります。

④あなたとご家族は、病気のことや治療法について、十分な説明を受けたいと、医療に関する決定において、参加する権利があります。

⑤あなたは、身体的または精神的苦痛を軽減するために必要なケアを受ける権利があります。

⑥あなたとご家族は、治療や処置などについて分からないことや不安なことがあるときはいつでも、病院の人たち(医療者)に意見を求める権利があります。

⑦あなたとご家族のプライバシーは守られます。

⑧あなたとご家族は、自身の精神的、倫理社会的、療育的な問題について相談する権利があります。

—あなたは、入院しているときでも、できるかぎり保護者と一緒に過ごすことができます。

—あなたは、入院しているときでも、教育を受けたり、遊んだりすることができます。

(注) この権利章典は、当院の患者権利を基本に、小児医療の特性に配慮し、策定したものです。

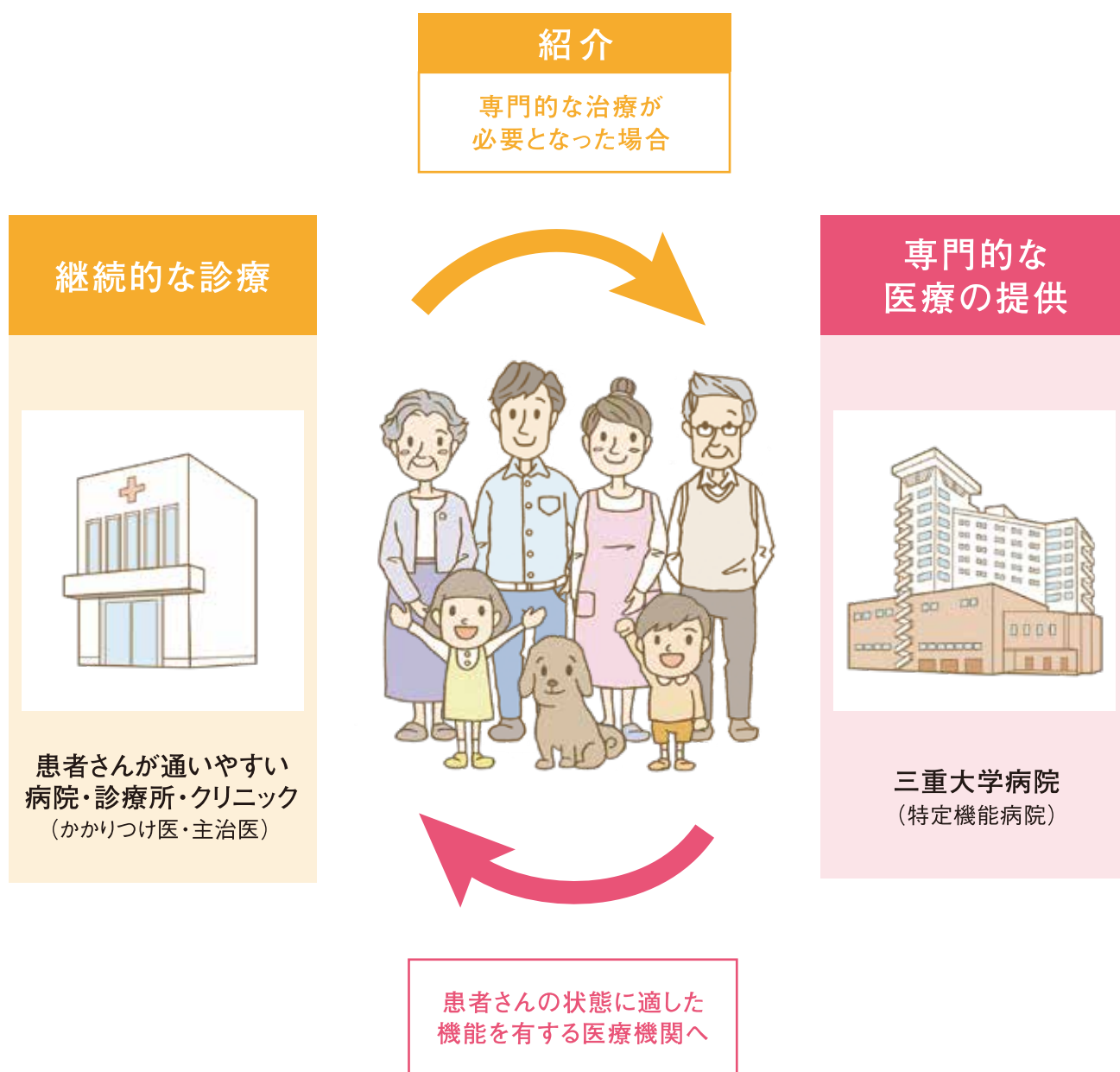
特定機能病院として

当院では特定機能病院として、高度急性期医療を主として担っております。

患者さんの症状により、原則として他の医療機関の紹介のもとに当院にて専門的な医療を提供いたします。

また、症状が安定した患者さんにおかれましては、同意を得た上で、患者さんの状態に適した機能を有する医療機関に紹介をさせていただきますので、ご理解の程お願いいたします。

当院は地域の医療機関との円滑な連携に努めております



患者相談窓口について

- 病気やケガによって起こりうる生活上の様々な心配事や悩み等について、いろいろな職種と一緒に考え、支援させていただきます。
- 必要に応じて地域の関係機関と連携します。
- ご相談内容につきましては、守秘義務を厳守し、患者さんの不利益にならないよう配慮いたします。
- 相談は無料です。お気軽にご相談ください。

主な相談内容

- ・入院中や退院後の生活に関すること
- ・医療、医療安全に関すること
- ・看護、介護に関する相談
- ・社会福祉に関する相談
- ・こころの相談
- ・難病に関する相談
- ・がん相談
- ・脳卒中・心臓病等に関する相談
- ・治療と仕事の両立に関する相談
- ・医療通訳（ポルトガル語・スペイン語）
- ・当院の医療、サービス全般に関するご意見・ご要望
- ・特定行為に係る看護師の研修に関すること
- ・セカンドオピニオンに関する相談

受付時間

平日 8:30～17:00
※時間外・休日は、病棟スタッフにお尋ねください。

相談場所

外来棟1階 総合サポートセンター

責任者

総合サポートセンター長

担当

医師、看護師、ソーシャルワーカー、公認心理師、医療通訳士、事務職員

臨床研究について

特定機能病院の役割の一つに「高度の医療技術の開発・評価」があり、当院では臨床研究を推進しております。このため、個人情報除いたうえであなたのデータを利用させていただくことがあります。詳しくはホームページ <https://www.hosp.mie-u.ac.jp/ethics/> または担当医にご相談ください。

入院される方へ

入院の際は、マニキュアやジェルネイル、ペディキュア、まつ毛エクステなどをあらかじめ取り外してください。

平日入院の場合

—当日の流れについて—

入院当日は9:00～10:00までにご来院ください。

1階外来③番窓口(入院受付)にて入院手続きの際、入院病棟をお知らせします。

(1) 入院の手続き

以下の書類に記載しご持参頂いた上、1階外来③番窓口(入院受付)にご提出ください。

☐ 面会確認票

☐ 入院保証書

☐ 健康保険証またはマイナンバーカード

☐ 診察券

※マイナンバーカードは、あらかじめ保険証利用登録をおこなって下さい。

※お持ちの方のみ

☐ 高齢受給者証

☐ 福祉医療費受給資格証

☐ 公費負担受給者証

☐ 限度額適用認定証

☐ 自己負担上限額管理票



(2) 持参薬の確認

持参薬の有無に関わらず入院手続き終了後、1階外来⑩番窓口(持参薬受付)におこしください。

普段使用されているお薬のある方は、下記のことをひとまとめにしてご提出ください。

お薬は入院予定日数分をご持参ください。なお1週間を超える入院の際には、当院で処方した薬を使用します。

薬剤師が確認をいたします。

☐ 現在使用している内服薬・吸入薬・坐薬・湿布薬・点眼薬・注射薬その他

☐ お薬手帳・お薬の説明書

☐ 普段から使用している健康食品やサプリメントなど

お預かりしたお薬、お薬手帳などは、病棟で返却いたします。

お返しするまでにお時間を頂く場合があります。

入院当日の昼食前後に使用するお薬は、1回分手元にお持ちください。

入院中は医師が指示した薬剤しか使用できません。自宅から持参した薬剤は必ず提出してください。

入院中は、健康食品・サプリメント等の使用は原則禁止です。使用を希望される方は医師にご相談ください。



(3) 病棟用エレベーターで入院病棟へおこしください

土日祝日入院の場合

ー当日の流れについてー

病院正面玄関は終日施錠しています。

外来駐車場にお車を置いて時間外玄関からお入りください。

(1) 入院の手続き

以下の書類に記載しご持参頂いた上、時間外受付（事務当直室/守衛室）にご提出ください。

☐ 面会確認票 ☐ 入院保証書 ☐ 健康保険証またはマイナンバーカード ☐ 診察券

※マイナンバーカードは、あらかじめ保険証利用登録をおこなって下さい。

※お持ちの方のみ

☐ 高齢受給者証 ☐ 福祉医療費受給資格証 ☐ 公費負担受給者証
☐ 限度額適用認定証 ☐ 自己負担上限額管理票

入院病棟をお知らせします。



(2) 病棟用エレベーターで入院病棟へおこしてください



(3) 持参薬の確認

普段使用されているお薬のある方は、下記のことをひとまとめにして病棟看護師にご提出ください。お薬は入院予定日数分をご持参ください。なお1週間を超える入院の際には、当院で処方した薬を使用します。

☐ 現在使用している内服薬・吸入薬・坐薬・湿布薬・点眼薬・注射薬その他
☐ お薬手帳・お薬の説明書
☐ 普段から使用している健康食品やサプリメントなど

入院当日の昼食前後に使用するお薬は、お返しするまでにお時間を頂く場合がありますので、1回分は手元にお持ちください。

普段から使用しているお薬の内容を確認することで、入院中も安全にお薬を使用していただくことを目的としています。

書類提出について

入院時に時間外受付に提出できなかった書類がある場合は、外来診療日（祝日・年末年始を除く月～金曜）に、1階外来③番窓口（入院受付）までご提出ください。

入院生活について

01 | 入院に必要なもの

- ☐ 洗面・洗髪・洗濯用具（歯ブラシ、石鹸、シャンプー・リンス、洗濯用洗剤等）
- ☐ 食事に使うもの（箸、スプーン、フォーク、コップ等）
- ☐ 日用品（パジャマ、下着、タオル、バスタオル、ティッシュペーパー等）
- ☐ かかとが覆われている滑らない履物（転倒防止のためスリッパはお控えください）
- ☐ その他（筆記用具、カーディガン等体に羽織るもの、補聴器、メガネ、義歯、髭剃り等）

当院では入院患者さんやご家族の手間を軽減するため、入院に必要なもののセットレンタル（CSセット：有料）を導入しております。

CSセットの内容、金額、申込み方法等については入院前に総合サポートセンターおよび各外来で説明させていただきます。

利用される方は、入院されてから病棟に申し込み用紙の提出をお願いします。

※日常生活用品や紙おむつ等は、1階のローソンおよび医療品売店でも取り扱っております。

02 | 病室について

お部屋のご希望について

- 入院予約の際に特別室のご希望をお伺いしておりますが、病状や入院病棟の状況によってご希望に添えない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 治療等必要な患者さんが入院していただくために、病状が安定されましたら病棟を移動させていただく場合があります。その都度説明させていただきます。

特別室について

- 特別室の料金は、入院日・退院日・外泊日も使用時間に関わらず暦日で計算いたします。
1泊2日の場合は、2日分の料金請求になります。
- 特別室の料金は、保険適用外になります。
- 特別室の仕様については下記をご参照ください。
- ※床頭台に設置されているテレビ・冷蔵庫は有料となります。使用には「テレビカード」が必要です。

特別室A	バス・トイレ・キッチン・応接セット・大型テレビ・電子レンジ・冷蔵庫
特別室B	シャワー・トイレ・電子レンジ・床頭台（テレビ・冷蔵庫）・衣装ケース
特別室C	シャワー・トイレ・電子レンジ・床頭台（テレビ・冷蔵庫）・衣装ケース
特別室D	床頭台（テレビ・冷蔵庫）・衣装ケース

4人部屋について

- 室料は保険適用となります（別料金は発生しません）。
- 床頭台（テレビ・冷蔵庫）は患者さんごとにご準備いたしますが、衣装ケースではなくロッカー対応になります。
- ※床頭台に設置されているテレビ・冷蔵庫は有料となります。使用には「テレビカード」が必要です。

03 | 病棟5～11階の施設について

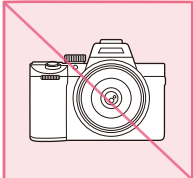
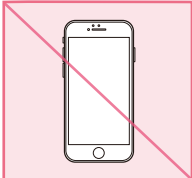
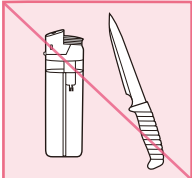
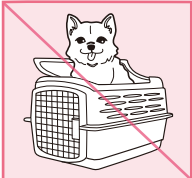
	場所	使用可能時間
お風呂またはシャワー	各病棟	各病棟にてご確認ください
ランドリー（洗濯機） ※洗剤は各自ご準備ください		
ウォーターサーバー（緑茶・ほうじ茶・水）	食堂近くのフロア	24時間
電話コーナー（公衆電話）		
Free Wi-Fiスポット		
有線LAN差込口 ※LANケーブルはご用意ください。	床頭台	
テレビカード販売機	各階フロア	
飲み物自動販売機		
携帯電話利用エリア	各階談話コーナー 電話コーナー	

04 | お食事について

朝食	8:00	昼食	12:00	夕食	18:00
----	------	----	-------	----	-------

- 食事は医師の指示にてご用意いたします。
それ以外の食べ物は治療上の差し障りがある場合がございますのでご遠慮ください。
- 入院の際には、お茶等の飲料は各自でご準備をお願いいたします。衛生管理の観点から1日単位で飲み切れる容量のものをお勧めいたします。
- 朝食は米飯食とパン食の選択も可能です。入院時に看護師にお申し出ください。
パン食を選択した場合は1食につき170円が加算されます。
- 昼食および夕食にて、食物アレルギーの無い、常食大・常食中・常食小をお召し上がりの患者さんに複数の献立から食事を選択できるサービス（選択メニュー）があります。
詳しくは病棟でお尋ねください（1食につき170円が加算されます）。

禁止事項について

					
喫煙	飲酒	撮影・録音	SNS・ブログへの投稿	刃物類・火器類	ペットの持込み

- ご家族・ご面会の方も同様です。
- 健康増進法に基づき、院内および敷地内はすべて禁煙となっておりますので厳守してください。
- 電子または加熱式を含むタバコ全般の使用も禁止となります。
- 飲酒、アルコール類の持ち込みは禁止です。

05 | 寝具について

寝具は病棟で用意いたします。定期シーツ交換日は病棟によって異なります(1回/週)が、汚れた際は随時交換いたします。

06 | 付き添いについて

基本的に付き添いの必要はありません。ただし、特別な理由によりご家族の方が付き添いを希望される場合は必ず看護師にご相談ください。

07 | 面会について

- 面会票をご記入いただき入院病棟スタッフステーションに提出してください。
- 面会票は、総合案内(平日14:00～17:00)・時間外受付(平日17:00～19:30、土・日・祝日14:00～19:30)で配布します。
- 面会は原則として各階の談話コーナーをお願いします。
- 手術当日や重症期間中の面会は、ご家族の方だけでお願いします。
- 12歳(小学生)以下のお子さん同伴での面会は、感染の恐れがありますので病棟内への入室はお断りしています。
- 風邪症状、その他の感染疾患の方の面会をご遠慮ください。患者さんの症状によっては、面会を制限またはお断りすることがあります。あらかじめご了承ください。
- 面会される方は、患者さんの安静と治療の妨げにならないように、面会時間をお守りください。

※医療安全・感染対策等のため、運用を変更する場合があります。

各病棟の面会時間	14:00～20:00
救命救急・総合集中治療センター	14:00～15:00/18:00～19:00

08 | 外出・外泊について

外出・外泊を希望される方は、主治医の許可が必要です。
ご希望の場合は主治医もしくは看護師に申し出てください。許可証が必要です。
外泊は原則として1泊2日です。

※医療安全・感染対策等のため、運用を変更する場合があります。

09 | 消灯時間について

消灯時間	21:00
------	-------

- テレビ・ラジオ等は消してお休みください。
- 安全のため、人感知センサーが反応しフットライトが点灯します。

10 病棟入口の閉鎖時間について

病棟入口のドアの閉鎖時間 22:00～6:00

- 安全確保のために夜間は閉鎖しております。
- 上記時間に病棟に入る場合は、入り口のインターフォンでお知らせください。

11 電化製品・電子機器類の使用について

- 携帯電話（スマートフォン）、パソコン、タブレット、電気カミソリ等の機器の管理はご自身で責任をお持ちいただき、使用に際しては他の患者さんの迷惑にならないようご配慮ください。
- 携帯電話（スマートフォン）はマナーモードに設定の上、携帯電話利用エリア（電話コーナー、談話コーナー等）以外での通話をご遠慮ください。また、手術室、診察室、検査室などの使用禁止区域では電源をお切りください。
- 上記以外の電子機器、電化製品の持ち込みはお断りしております。

<インターネットの利用について>

- 床頭台に有線LAN差込口があります。LANケーブルはご自身でご用意ください。
また、一部病室（個室）の床頭台には小型ルータを備え付けており、無線LANを利用できます。接続手順については、床頭台に備え付けの説明書をご確認ください。
- 各階食堂にFree Wi-Fiスポットを設けております。ご利用の際は、食堂に掲示している案内をご確認ください。
- ※スマートフォン、パソコン等の利用機器はご自身でご用意ください。また、技術的な対応（ネットワークの接続や設定方法など）については対応いたしかねます。
- ※ご利用の際は、サービス利用規約の遵守をお願いいたします。
- ※予告なくサービスを停止することがあります。

12 補助具の取り扱い

義 歯	○手術や検査時に外していただく事があります。その際紛失しないように、義歯をきれいに洗い、義歯容器に義歯が浸る程度の水を入れて保管してください。 ○手術や治療上、義歯をしばらく装着できないときは、ご家族の方にお持ち帰りいただいています。義歯をティッシュペーパーで包むと誤って捨ててしまう危険性や乾燥してしまう危険性がありますので、ご注意下さい。 ○義歯の紛失に関しては責任を負いかねます。
補聴器・メガネなど	○補聴器・メガネなどは、ご自身で責任をもって保管してください。 ○紛失に関しては、責任を負いかねます。

貴重品の取り扱い

盗難防止のため、ベッドの床頭台に簡易型鍵式金庫（セーフティボックス）がありますのでご利用ください。

現金・貴重品はできる限り持ち込まないようお願いいたします。鍵を含め、基本的には患者さんまたはご家族の方が管理して下さい。万一、盗難・紛失が発生した場合は責任を負いかねます。

その他、入院生活を安心・安全に過ごして頂けるようにするために、ご協力頂きたい事があります。入院後、各病棟にてご確認ください。

13 | 院内施設について

名称	場所	平日	土曜	日曜・祝日
レストラン	病棟12階	8:30～20:30(祝日を含む)		8:30～14:00
患者図書館	病棟6階	9:00～17:00	休業	
医療品売店	病棟1階	8:30～17:00		
理容室		8:30～16:30		休業
美容室		9:00～17:00	9:00～16:30	
くつろぎ・憩いのコーナー		24時間		
テレビカード精算機	病棟1階 エレベーター前	24時間		
貸しベッド・貸し布団 (付添者用)	病棟1階 医療品売店受付	8:30～17:00	休業	
郵便局	病院正面玄関出て右	9:00～17:00 (貯金保険は16:00まで)		
郵便局ATM		9:00～17:30	9:00～17:00	
銀行ATM 百五銀行 三十三銀行	外来棟1階	7:00～21:00		
ローソン		7:00～22:00(年末・年始、年1回のメンテナンス日は休業)		
ドトールコーヒー		7:30～19:00	8:00～17:00	
Free Wi-Fi	外来棟1階 病棟1～2階	24時間		
駐車場整理事務所	病院正面玄関出て右	7:30～19:30		

※臨時休業や営業時間の変更をおこなうことがあります。

医療安全について

当院では、患者さん、またそのご家族の方にも、医療チームのメンバーとして事故防止対策・院内感染予防・褥瘡予防・転倒転落予防へのご協力をお願いしております。

01 リストバンドについて

入院されるすべての患者さんにリストバンドを付けていただきます。
リストバンドは患者さんまたはご家族と一緒に、事務職員または看護師が確認し装着をいたします。

02 患者さんの安全確認

当院では患者さんの安全を定期的に確認しています。病棟から離れる場合は看護師に声をかけてください。

03 患者さん取り違え防止

手術、検査、採血、レントゲン、点滴、輸血等を実施する際に患者さんにフルネームや生年月日を言っていただき確認します。また、医療用機器を使用したリストバンドでのお名前の照合も行います。

04 院内感染予防

- 患者さん、ご面会の方へは、病棟入り口および病室入り口に設置している速乾性すり込み式手指消毒剤による手指の消毒をお願いしております。
- 呼吸器症状（せき・くしゃみ）を認める方へは、咳エチケット（ハンカチやティッシュで口を押さえ周りの人から顔をそむける、マスクを着用する）をお願いしています。
マスクをお持ちでない方は、医療品売店でご購入をお願いします。

05 じょくそう 褥瘡予防

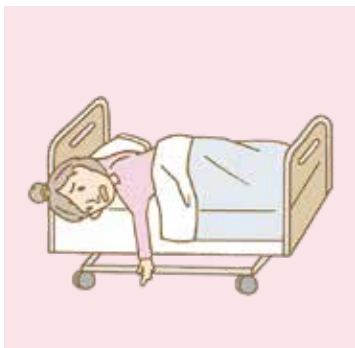
入院中、長時間ベッド上の生活が続き、思うように身体が動かせない状態になる場合があります。そのような場合は医師、看護師により褥瘡予防についてご説明させていただきます。
また、褥瘡予防のために定期的に体の向きを変えたり、マットレスの種類を変更する場合がありますのでご理解ください。

06 | 転倒予防について

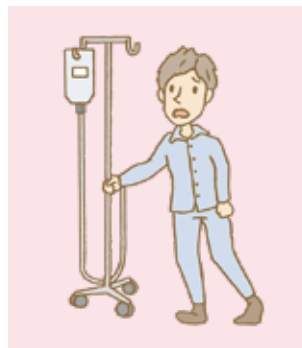
入院生活では、生活環境の変化によって普段よりも転倒・転落事故が起こる可能性が高くなります。
転倒予防にご協力をお願いします。



トイレに駆け込んだ時



落とした物を拾う時



点滴の台につかまった時



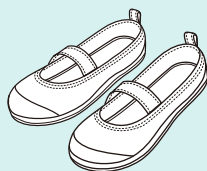
立ちくらみを起こした時

07 | 入院中の履き物について

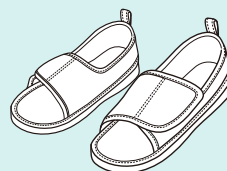
足のサイズに合った、滑らない、かかとが覆われている履き物が安全です。

当院でおすすめ
している履き物

靴



転倒予防
シューズ



転倒の原因
となる履き物

スリッパ



サンダル



クロックス
タイプ



※スリッパ、サンダル、クロックスタイプは、脱げやすく転びやすいため、ご遠慮ください。

08 | 非常時について

- 非常時は、医師・看護師等の誘導に従って冷静に行動してください。
- 非常出口は各階の南・北・中央にあります。エレベーターは絶対にご使用にならないでください。

退院される方へ

01 | 退院の時間について

原則9:30～10:00の間をお願いします。転院等の場合は、異なる場合があります。

02 | 退院後の私物の取り扱い

退院後、床頭台、ロッカー、冷蔵庫に残された物品は、原則として3ヶ月経過後に処分させていただきますので、お忘れ物のないようにご注意ください。

03 | お支払いについて

病棟で請求書をお渡ししますので、退院時に1階でお支払いください。

請求書が発行できない場合は、お支払いを誓約いただくための書類をご記入いただき、後日請求書を郵送させていただきます場合があります。

診療費の伝票処理の遅れなどで、退院後に料金の追加請求をさせていただくことがあります。

04 | お支払いの場所

平日時間内(8:30～17:00): 外来棟1階⑧番診療費自動支払機または⑥番窓口
上記以外: 時間外受付

お支払方法は、「各種料金について」のページをご参照ください。
領収書は、再発行しませんので大切に保管してください。

05 | 退院後の診療について

1. 本院では、患者さんの状態に応じて適切な医療を提供するため、地域のかかりつけ医や医療機関と連携しています。
2. 当院受診後、病状が安定された、継続的な治療が必要な場合には、当院担当医から「かかりつけ医」へ紹介し、「かかりつけ医」で診療を受けていただく、逆紹介を進めています。
3. 病状などに変化があった場合には、再度当院を受診していただくことを前提としておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

各種料金について

01 | 部屋

部屋の種類		特別室A	特別室B	特別室C	特別室D	4人部屋
面積		38.2㎡	20㎡	17㎡	18㎡	35～47㎡
1日あたりの室料(税込)		24,200円	13,970円	12,650円	8,800円	0円
設備	バス	○	-	-	-	-
	シャワー	○	○	○	-	-
	トイレ	○	○	○	-	-
	キッチン	○	-	-	-	-
	電子レンジ	○	○	○	-	-
	冷蔵庫	○	○	○	○	○
	テレビ	○	○	○	○	○
	応接セット	○	-	-	-	-
	床頭台	-	○	○	○	○
	衣装ケース	-	○	○	○	-

※特別室の料金は、入院日・退院日・外泊日も使用時間に関わらず暦日で計算いたします。

1泊2日の場合は、2日分の料金請求になります。

※特別室の料金は保険適用外で、診療費とあわせて一括でお支払いいただきます。

02 | CSセット

基本プラン	紙おむつプラン
539円(税込)×契約日数	550円(税込)×契約日数

※CSセットの料金は、入院費とは別に(株)エランより請求されます。(株)エランお問い合わせ窓口 0120-325-856

※紙おむつプランは基本プランとセットでの申込みになります。

※小児用プランもありますので、必要時ご相談ください。

03 | 駐車場

ご利用時間	入庫～24時間まで	24時間～
料金	1時間ごとに100円(最大料金800円)	前日までの料金+当日分

※入庫30分以内は無料です。

※入院中の自家用車の駐車はできません。やむを得ず入院中に駐車場を利用する必要がある場合は、入院前日までに駐車場整理事務所にご相談ください。

04 | 食事

基本食(1食につき)	選択食(1食につき)
460円	+170円

※詳細は10ページをご参照ください。

05 | 診断書・証明書

名称	金額(税込)
普通診断書(院内様式)	2,200円
生命保険診断書	6,600円
指定難病臨床調査個人票	3,850円
小児慢性特定疾病医療意見書	3,850円
身体障害者診断書・意見書	3,850円
障害年金診断書	4,400円

- ※外来棟1階⑤番窓口にてお申込みください。
- ※本人確認のため、診察券と身分証(コピーを取らせていただきます)をご提示いただきます。
ご本人以外の方がお申込みの場合は、上記に加えて委任状が必要です。
- ※作成には、お申込み後4～5週間程度の日数をいただいております。
- ※その他の文書作成につきましては、三重大学医学部附属病院諸料金規程に規定する料金をいただきます。

06 | 高額療養費制度と限度額適用認定について

高額療養費制度	1ヶ月の医療費が自己負担限度額を超える場合、申請により払い戻される制度です。
限度額適用認定	事前に保険者から発行された「限度額適用認定証」を病院に提示されますと、病院での支払いが自己負担限度額までとなります。

- ※いずれの制度も、1ヶ月(毎月1日～末日)ごとの適用となります。
- ※食事代や病衣、特別室料といった保険適用外の料金は対象となりません。
- ※自己負担限度額は年齢・所得により異なります。
- ※「限度額適用認定」による自己負担限度額は、病院や保険薬局ごとの取り扱いとなり、また同一病院においても入院・外来は個別に取り扱います。そのため、同月内に複数病院の受診や入院・外来それぞれで受診があった場合、別途「高額療養費制度」の申請が必要となることがあります。

<オンライン資格確認について>

当院では、患者さんの保険情報を基に、オンラインで限度額適用区分を確認できます。
オンライン資格確認を行うことで、当院では限度額適用認定証の提出が不要となります。
詳しくは、総合サポートセンターにお問い合わせください。

- 主な申請先・お問い合わせ先
- ・協会けんぽ：保険証に記載されている担当支部
 - ・共済・組合保険：勤務先の労務担当
 - ・国民健康保険：市区町村の窓口

07 | 支払方法

現金・デビットカード・クレジットカード
※その他お支払方法につきましては、各病棟、または、 医療支援課収入係 059-231-5076(直通) 8:30～17:00(土日祝、年末年始除く) までお問い合わせください。

入院日 月 日 曜日

10:00入院の予定です。

メモ欄

寄附金について（免税措置もあります）

本院では企業や個人からの寄附金を受け入れております。

三重大学医学部附属病院の病院機能向上のため、皆様のご支援をお願い申し上げます。

ご寄附の趣旨に沿って、本院の運営のため機器・消耗品の購入や、医療人の教育・研究の支援など、幅広く活用させていただきます。寄附をして頂ける方は下記までお問合せ下さい。

三重大学研究・地域連携部社会連携チーム

☎059-231-9006 【8:30~17:00(土日祝、年末年始除く)】

面会確認票

登録番号 (診察券番号)			
病棟名	階	病棟	
入院年月日	年	月	日

入院患者さんへ

本院では、患者さんのプライバシーを守るため、入院期間中の面会者への対応について、下記によりあらかじめお申し出いただいております。

面会の問い合わせについて(該当の欄に○をつけてください)

	面会者を案内してよい
	面会はしないが、入院していることは伝えてよい
	面会はしないし、入院していることも伝えないでほしい

※面会制限をお申し出いただいた場合でも、緊急時はお名前の表示や館内放送をすることがあります。
※面会受け入れを希望される場合でも、医療安全・感染対策等のため、面会を禁止することがあります。

患者氏名

保護者氏名
(患者さんが15歳未満の場合に記入)

確認日(病院職員 記入欄)

年 月 日

プライバシーを守るために、患者さんの入院に関する電話による問い合わせには原則として一切お答えしないことになっており、ご家族やご親戚の方にもお答えできません。従いまして、ご家族やご親戚などから連絡(電話)を必要とする場合は、あらかじめ患者さんから関係の方々に「〇〇病棟(〇〇科)に入院している」旨をお伝え願います。

入院保証書

登録番号 (診察券番号)			
病棟名	階	病棟	
入院年月日	年	月	日

国立大学法人
三重大学医学部附属病院長 殿

このたびの入院に際し、貴院の諸規則、指示等を厳守するとともに、患者の身上ならびに入院諸費用の支払いについて、患者および連帯保証人の連帯責任において、一切を引き受け貴院にけってご迷惑をかけないことを誓約します。

下記連帯保証人は、極度額50万円を限度として連帯保証をいたします。

患者	現住所			電話	(自宅)	-	-	
					(携帯)	-	-	
	ふりがな		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	男 ・ 女
	氏名							
	職業(勤務先)			電話	-	-		
注2 緊急連絡先	現住所			電話	(自宅)	-	-	
					(携帯)	-	-	
	ふりがな		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	男 ・ 女
	氏名							
	職業(勤務先)	(電話)	-	-	続柄	患者の		
注3 連帯保証人	現住所			電話	(自宅)	-	-	
					(携帯)	-	-	
	ふりがな		生年月日	明・大・昭・平・令	年	月	日	男 ・ 女
	氏名							
	職業(勤務先)	(電話)	-	-	続柄	患者の		

- 注 (1) 氏名は戸籍のとおり記入してください。
(2) 緊急連絡先も必ず記入してください。
(3) 連帯保証人は、患者と別世帯で独立した生計を営む成年者で、支払い能力のある方をお願いします。
(4) この保証書は、入院当日提出してください。
(5) 記載事項に変更のあった場合は、外来棟③番入院受付へ申し出てください。
(6) ボールペンで記入してください。(鉛筆、フリクションボールペンは使用しないでください。)

【オンライン資格確認について】

貴院職員が私の保険情報を基に、オンラインで限度額適用区分を確認することに

☐ 同意します ☐ 同意しません

※ 同意された場合、当院では限度額適用認定証の提出は必要ありません。

ご確認させていただきたいこと

入院される患者さん、ご家族様

(ただし、18歳未満および産科病棟に入院される患者さんは対象ではありません)

三重大学医学部附属病院 病院長

当院は患者さんの救命・社会復帰を第一として治療に当たらせていただいておりますが、同時に患者さんやご家族の権利を守るために移植医療についてのお考えを確認させていただいております。

以下の項目の該当する番号に○をつけていただき、入院病棟のスタッフにお渡しください。
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

(1) 患者さんご本人は臓器提供意思表示カードや腎・アイバンク登録カード等をお持ちですか？

1.持っている 2.持っていない 3.わからない

(2) 患者さんご本人は運転免許証、健康保険証あるいは臓器提供意思登録システム等に臓器提供に関する意思を表示されていますか？

1.表示している 2.表示していない 3.わからない

(3) 患者さんご本人を含むご家族内で臓器提供についてお話をされたことはありますか？

1.ある 2.ない 3.わからない

(4) 状況に応じて臓器提供に関するお話を専門職員よりお聞きになりますか？

1.聞いてもよい 2.聞きたくない 3.わからない

患者さんのお名前 _____
ご記入された方のお名前 _____ ()
(患者さんとのご関係)
ご記入日 _____ 年 月 日

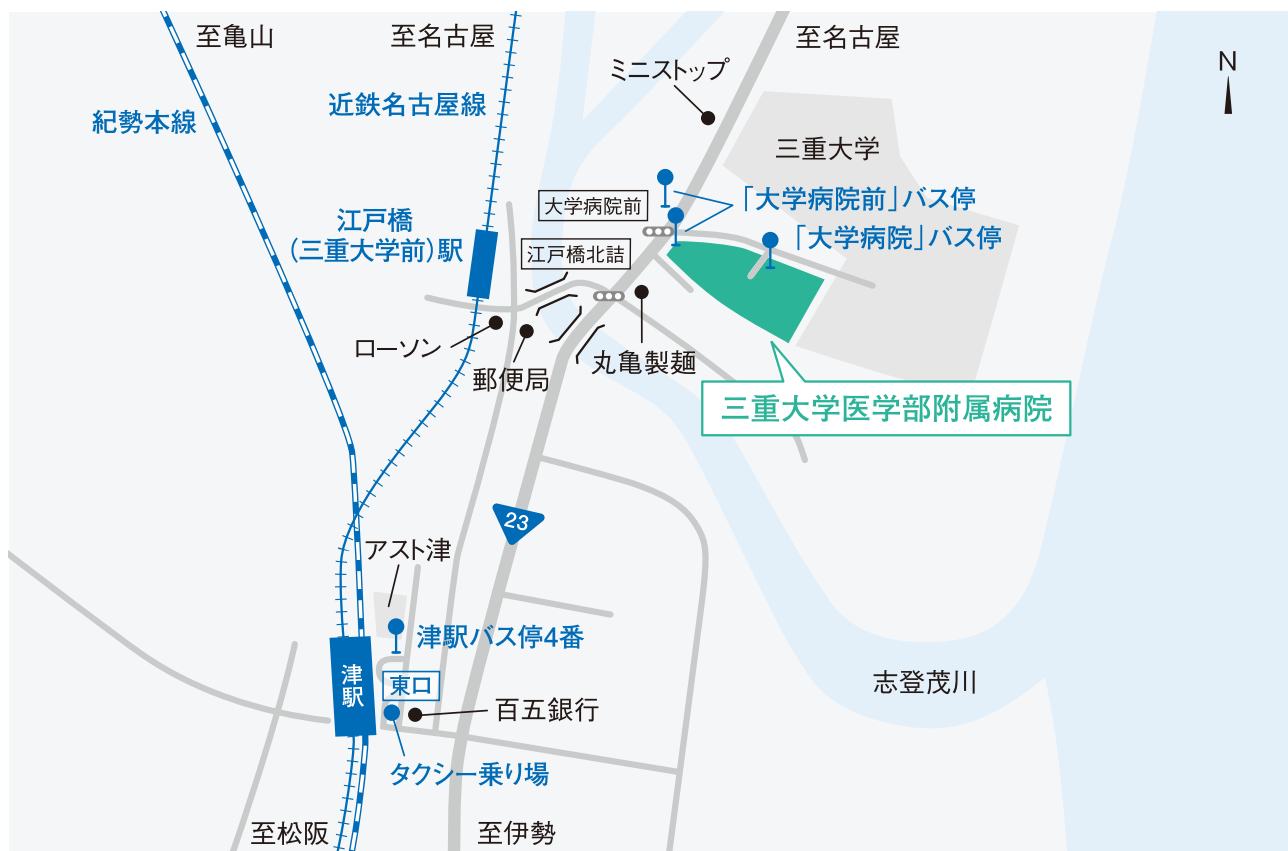
※このお尋ねは入院される患者さんまたはご家族全員にお願いしているものです。

※ご提出は任意で、ご提出されなくても患者さんが不利益を受けることはありません。

※状況により記載内容をご確認させていただきます。

※ご提出していただいた結果を集計した上で公表させていただくことがありますが、個人情報
報は保護され、個人情報があきらかになることはありません。

※ご不明な点は入院病棟のスタッフにお尋ねください。



交通のご案内

○電車をご利用の場合

近鉄江戸橋(三重大学前)駅から徒歩約15分

○バスをご利用の場合

津駅東口前バスのりば「4番」から三交バスで
「白塚駅」(06系統)、「大学病院」(93系統)行き乗車、
「大学病院」下車すぐ、または「大学病院前」下車徒歩5分

○タクシーをご利用の場合

津駅から約10分

※江戸橋駅にはタクシー乗り場はありません



〒514-8507 津市江戸橋2丁目174番地
TEL.059-232-1111(代表) <https://www.hosp.mie-u.ac.jp/>

